

令和5年度事業報告

令和5年度においても、高齢者が年齢に変わりなく働き続けることができる「生涯現役社会」をめざし「自主・自立、共働・共助」の理念の下、事業の運営を行いました。この間、会員の真摯で誠実な就業姿勢は発注者から高く評価され、繰り返し受注につながっています。

事業実績では、受注件数は昨年度を175件下回る1,526件となっていますが、これは民間部門での草刈り作業等の依頼に対し、需要にこたえられない案件が増加したためです。変わって契約金額では、公共部門・民間部門それぞれ減少し、493万5千円減額の1億1567万5千円となりました。また登録会員は17人増の286人で会員増加とともに、就業人員も12人増の209人ですが、就業延人員は、270人日減の23,286人日となっています。

主要な活動としましては、シルバー人材センターの重要課題でもある就業中、就業途上中の「事故ゼロ」を目指し、会員への啓発や安全・適正就業委員会及び須崎・中土佐地区それぞれの安全就業推進大会を開催し、安全就業への取組みを行いました。例年になく事故・怪我などが多発しています。

また、津野町加入に向けて、会員加入の説明会を開催するなど準備を進め、新たに津野町地区センターとして事務所を開設しています。

おもな業務指標

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
登録会員	286人	269人	260人
受注件数	1,526件	1,701件	1,974件
就業人員	209人	197人	186人
就業延人員	23,286人日	23,556人日	23,294人日
契約金額	115,675千円	120,610千円	116,268千円
公共部門	73,705千円	76,223千円	69,854千円
民間部門 (うち独自)	41,970千円 (0円)	44,387千円 (376千円)	46,414千円 (415千円)

活動記録

日 付	名 称	参加人員	内 容
令和5年 4月28日(金)	第1回 理事会	12名	収支決算、総会議案他
5月26日(金)	第39回 定時総会	出席39名 書面166名	事業報告・収支決算、 理事・監事選任、 事業計画・収支予算他
6月29日(木)	交通安全講習会	16名	須崎自動車学校 研修・実技
8月 9日(水)	シルバーだより 会報 No. 25 発行	—	会員宛て送付
8月25日(金)	第1回安全・適正 就業委員会	6名	事故防止対策検討
10月27日(金)	須崎地区 シルバーの日 ボランティア活動	33名	多ノ郷駅南ロータリー 除草・清掃活動
10月31日(火)	中土佐地区 シルバーの日 ボランティア活動	13名	中土佐町民交流会館周辺 除草・清掃活動
11月29日(水)	須崎地区 安全適正就業 推進大会	27名	研修及び 須崎八幡宮安全祈願
	中土佐地区 安全適正就業 推進大会	15名	久礼八幡宮安全祈願 及び研修
11月24日(金)	第2回 理事会	12名	規約改正、予算編成方針、 収支補正予算他
令和6年 1月31日(水)	臨時総会	出席11人 書面208名	津野町加入 定款改正
3月 4日(月)	第2回安全・適正 就業委員会	6名	安全就業パトロール 事故防止対策検討
3月22日(金)	第3回理事会	12名	規約改正、 事業計画・収支予算、 定時総会、補正予算他

個別事業実績

(1) 就業機会の開拓と提供

受注件数は昨年度を175件下回る1,526件となっていますが、これは民間部門での草刈り作業等の依頼に対し、需要に応えられない案件が増加したためです。変わって契約金額では、公共部門・民間部門それぞれ減少し、493万5千円減額の1億1567万5千円となりました。また登録会員は17人増の286人で会員増加とともに、就業人員も12人増の209人ですが、就業延人員は、270人日減の23,286人日となっています。

派遣事業では、253万1千円の実績で前年度対比104.8%、派遣人日は988人日で、45人日の減少となりました。

(2) 安全就業意識の向上と事故防止

事故ゼロを目指し、安全・適正就業委員会を中心に安全防具の着用、機械器具類の点検整備等の指導や安全就業パトロールを行い、事故減少に努めましたが、例年のない事故・怪我などが多発しています。

また須崎・中土佐地区それぞれでの安全就業推進大会を開催するとともに、須崎自働車学校での交通安全講習会を行いました。

(3) 就業に関する知識と技術の向上

県連合会が開催する庭木剪定講習などの無料講習会についてお知らせするとともに、様々な県内外の研修会・講習会に参加をしました。

(4) 事業の普及啓発

シルバー事業の理解と周知を図るため、シルバー人材センター事業普及促進月間である10月に須崎市・中土佐町広報にシルバー人材センターについて掲載するとともに、須崎地区では多ノ郷駅南ロータリー、中土佐地区では町民交流会館周辺の草刈・清掃作業のボランティア活動を実施しました。

(5) 会員の確保とセンターの強化

入会説明会を須崎では毎月1回、中土佐では随時実施して会員確保に努めました。年度末における会員数は、286名（男性199名、女性87名）となっており、このうち新入会員は35名（男性18名、女性17名）です。全会員の内60代の会員は44名で女性会員は男性会員の半分以下となっており、この新規確保が課題となっています。また、須崎市及び中土佐町の広報誌に会員募集の広告を定期的に掲載しています。

(6) ICT（情報通信技術）の活用等の実施

令和6年1月よりホームページを開設するとともに、スマートフォンなどで見ることのできる会員あての情報提供システム「Smile to Smile」を行っています。